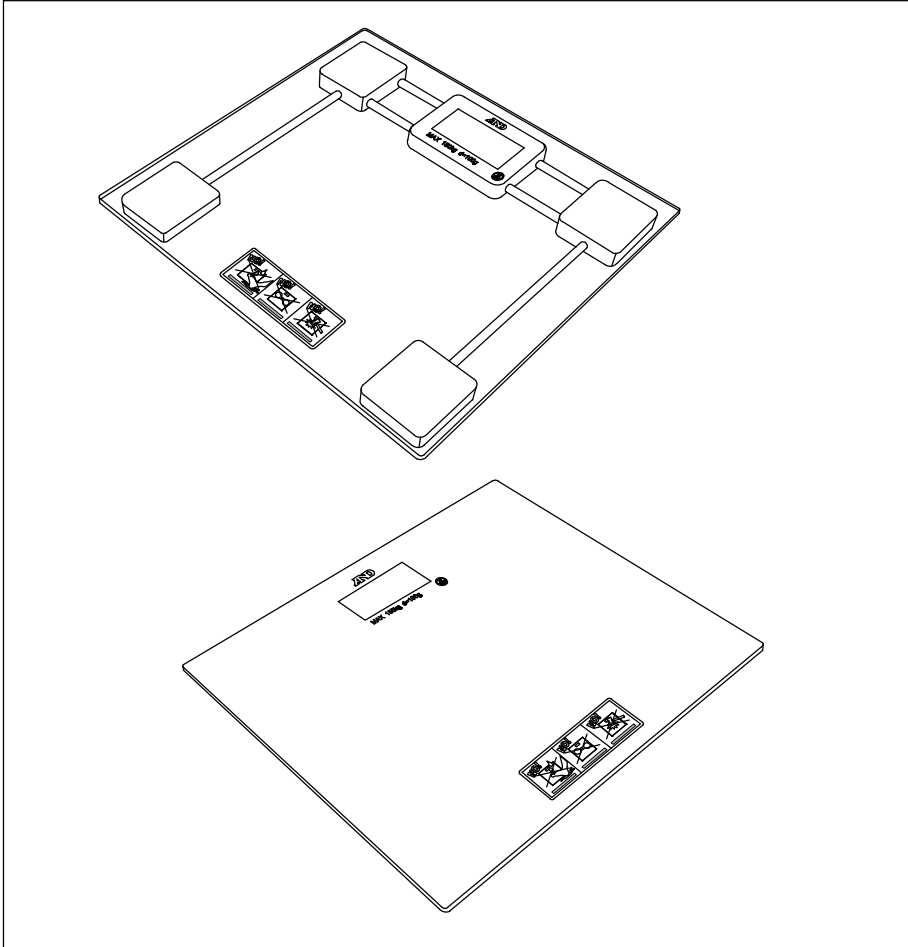


UC-332シリーズ

パーソナル体重計

取扱説明書 (保証書付)



AND 株式会社 **イー・アンド・デイ**

1WMPD4003072B

保証書

この度は弊社の製品をお買い上げいただきありがとうございました。
取扱説明書にもとづく正常な使用状態において、保証期間内に故障が生じた場合は、
無償にて修理・調整をいたします。

次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

- (イ) 誤ったご使用またはお取り扱いによる故障。
- (ロ) 保管上の不備によるもの、使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
- (ハ) 不適切な修理、改造、分解その他の手入れによる故障または損傷。
- (ニ) 火災、地震、水害、異常気象、その他の天災地変など本製品以外の理由による故障または損傷。
- (ホ) 保証書の提示がない場合や、ご購入日、ご購入店名の記入がない場合。
- (ヘ) ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換。

保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	パーソナル体重計
型名	UC-332-S / UC-332-W
お客様お名前	様
ご住所	□□□-□□□□
ご購入日	年 月 日
ご購入店 (ご購入店名を必ずご記入ください)	
保証期間	ご購入日より1年間

AND 株式会社 **イー・アンド・デイ**

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 (ダイハツ・ニッセイ池袋ビル5F)

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。
修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

お客様相談センター

電話 **0120-514-016** (通話料無料)
〒364-8585 埼玉県北本市朝日1-243 (株)イー・アンド・デイFE課 修理係

受付時間：9:00~12:00、13:00~17:00、月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがあります
ですのでご了承ください。

1. 安全にお使いいただくために

ここに示す注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。体重計を安全に正しくお使いいただくためよくお読みください。



警告

この表記は、誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表記は、誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。



警告

- ・濡れた床などすべりやすい場所で使用したり、濡れた足でのったりしないでください。また、体重計に飛びのったり、体重計の上で飛び跳ねたりしないでください。すべて転倒し、大けがをする恐れがあります。
- ・体重計の端にのらないでください。体重計が転倒し、けがをする恐れがあります。
- ・体重計にもものを落としたり、体重計を硬いものにぶつけたり落としたりしないでください。ガラスが破損し、けがをする恐れがあります。



注意

- ・持ち運び時には落とさないよう十分に注意してください。特に小さな子供には持ち運びさせないでください。落としてけがをする恐れがあります。
- ・製品の隙間に指などを入れないでください。けがをする恐れがあります。
- ・持ち運びの際、体重計背面のパイプを持ったり、つかんだりしないでください。故障や破損の原因になります。
- ・分解や修理・改造しないでください。金属粉や水などの液体を体重計内部に入れないでください。故障の原因になります。

2. 家庭用はかりについて

- ・本製品は計量法に定められた技術基準に基づいて製造・検査・出荷されたはかりです。
- ・主として家庭における体重の測定に使用される体重計です。取引や証明などの業務に使用することはできません。

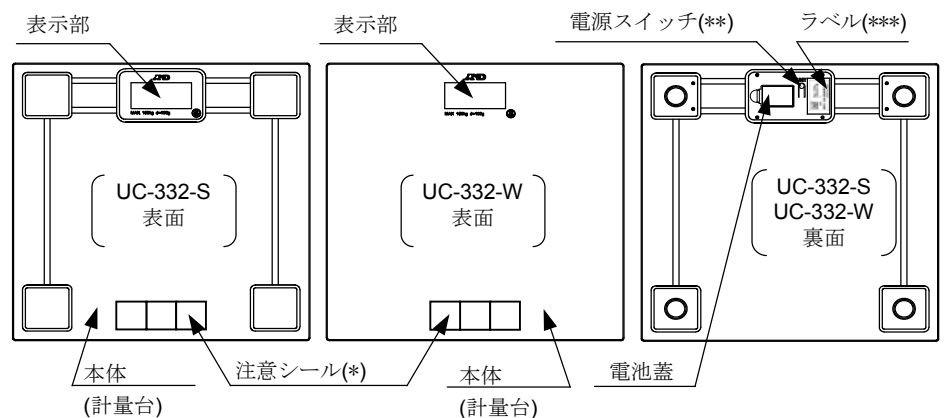


- 1 -

3. 使用上の注意

- ・体重計をはじめて使うとき、収納状態から出したとき、立てかけたり裏返して放置したとき、体重計の上にもものを置いたまま放置したとき、電池を交換したときは、「6-4. ゼロ点を設定する」の操作を最初に行ってください。
- ・体重計を設置する場所は、平らで堅い床面を選んでください。畳やカーペットなどの上では正しく計量できないことがあります。
- ・直射日光の当たる場所や高熱を発生する器具の近くでは使用しないでください。
- ・風呂場など水のかかる所や水蒸気が多い場所、温度変化の激しい場所、振動のある場所での使用は避けてください。
- ・ひょう量 (はかることのできる最大重量 UC-332 は 150 kg) より重いものを体重計にのせないでください。

4. 各部の名称と付属品



(*) 取り扱い上の注意事項が書かれています(はがすこともできます)。

(**) 通常は使う必要はありません。

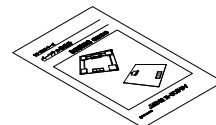
(***) 製造番号の最初の2桁は製造年の西暦下2桁を表しています。
例：2016年製造の場合

製造番号
S/N T 16XXXXXX
製造年

付属品

取扱説明書 (本書)

コイン型リチウム電池 CR2032×1個
(体重計に取り付けられています)



- 2 -

5. 電池の入れ方と交換方法

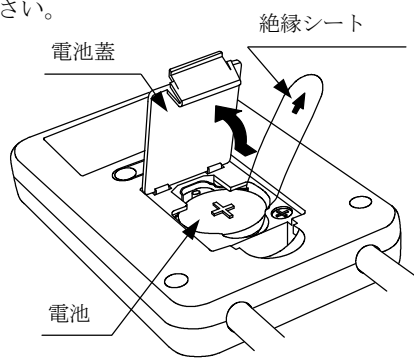
ご購入時には、体重計に付属の電池が取り付けられています。ただし、電源が入らないよう絶縁シートが入っていますので、使用前に取り除いてください。なお、付属の電池は動作確認用のため寿命が短い場合があります。

使用時に“Lo”が表示されたり、電源が入らなくなったときは、電池交換が必要です。下記の手順に従って新しい電池と交換してください。

本製品は、コイン型リチウム電池（CR2032）を1個使用しています。

- (1) 本体裏の電池蓋を取り外してください。
- (2) 古い電池を取り出してください。
- (3) +側を上にして、新しい電池を入れてください。
- (4) 電池蓋を元のはめ込んでください。
- (5) 電池交換後の最初の測定時は「6-4. ゼロ点を設定する」を行ってください。

※ 電池の極性（+/-）を逆にすると正常に動作しないだけでなく、故障の原因となります。



注意

- 電池は必ず指定のものをお使いください。
- 電池交換の際は、電池の極性（+/-）を間違えないでください。破裂や液漏れを起こし、体重計の故障やけがの原因になります。
- 電池の充電、ショート、分解、火中への投入はしないでください。破裂や液漏れにより、けがをする恐れがあります。
- 環境保全のため、使用済みの電池は、市町村区の指示に従って処理してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を本体から外して保管してください。
- 電池は幼児の手の届かない所においてください。万が一飲み込んでしまった場合は直ちに医師に相談してください。

- 3 -

6. 体重のはかり方

6-1. 正しくはかるために

- 「3. 使用上の注意」をお守りください。
- 体重計を平らで堅い床面を選び、がたつかないように置いてください。
- 体重計を立てかけたままや、上にものを置いたままにしてあった場合、「6-4. ゼロ点を設定する」に従って操作してください。
- 測定結果が明らかに本来の体重と違うと思われる場合、体重計からおりて、表示が消えてからもう一度のってください。「6-4. ゼロ点を設定する」を実行した測定になります。
- 測定中は、できるだけ体を動かさず、周囲のものに触れないでください。

6-2. 体重のはかり方

- (1) 体重計ののってください。自動的に電源が入り、測定を開始します。
- (2) 測定値が確定すると、測定表示の点滅後、固定表示になります。固定表示は、体重計からおりても保持されます。
- (3) 体重計からおりてください。
- (4) 自動的に電源が切れます。

- ※ 体重計からおりるかどうにかかわらず、固定表示となってから約6秒後に自動的に電源が切れます。
- ※ 体重計の上で体がふらついたり、何かに触れたりして測定値が不安定な状態が約30秒続くと“Err”を表示した後電源が切れます。
- ※ 体重計に力を加えて電源が入った後、体重計にのらない場合“00 kg”表示が約10秒続くと電源が切れます。
- ※ 測定可能な範囲（最大152.0 kg）を超えると、“----”表示になります。直ちに体重計からおりてください。

6-3. 体重のはかり方（体重が軽い場合）

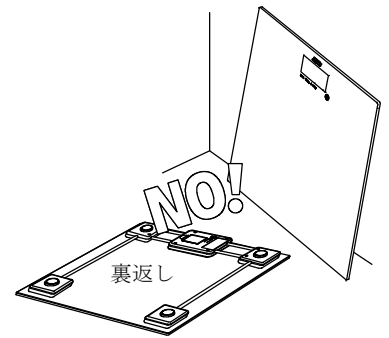
体重計は人がのったことを検出して電源が自動的に入りますが、そのためには10 kg前後の重量変化が必要です。体重が軽く、電源が入らない場合は、以下の手順で測定してください。

- (1) 体重計に力を加えるか、体重15 kg以上の人が一度のって電源を立ち上げます。本体裏面の電源スイッチで電源を入れることもできます。電源スイッチを押して体重計を平らな面に置いてください。
 - (2) 電源が入ったら、体重計にのらずに“00 kg”表示になるのを待ちます。
 - (3) “00 kg”が表示されている間に体重計ののって測定してください。
- ※ 体重測定可能な範囲は5 kg以上です。それより小さい場合、“00 kg”表示となって測定できません。

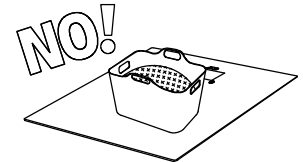
- 4 -

6-4. ゼロ点を設定する

- 体重計 UC-332 は、平らな面に置いて体重計にのるだけで自動的に電源が入り、測定を開始します。そのために体重計は電源が入っていないときも、平らに置いた状態が0.0 kg（ゼロ点）となるよう内部で間欠的に測定を行います。従って、体重計を立てかけたり裏返して置いたり、あるいはものをのせたまま放置すると、間違ったゼロ点となり、正しい測定ができないことがあります。その場合は、以下に従いゼロ点を設定してから測定してください。



- ゼロ点を設定するためには、一度体重計ののって電源が入ったら直ちにおりてください。“00 kg”が表示されるまで待てば、ゼロ点が正しく設定されます。“00 kg”が表示されているとき、あるいはそのまま電源が切れるのを待ってから体重計にのれば、正しいゼロ点で体重測定ができます。



※ 測定後、体重計からおりて表示が消える前にもゼロ点を測定しますので、体重計を動かす(移動する)場合は、表示が消えてからにしてください。

7. お手入れ

- 汚れた場合は、水をきつく絞った布等で表面を拭き取ってください。
 - 汚れがひどい場合は、柔らかいスポンジか布に家庭用の中性洗剤を少量含ませて、汚れを拭き取ってください。このとき、直接水や洗剤をかけないでください。
- ※ 本体裏面の塗装部分やプラスチック部品には、有機溶剤、薬品、油などを使わないでください。製品劣化や故障の原因となる恐れがあります。

- 5 -

8. 修理、サービスを依頼する前に

こんなとき	ここを確認
体重計ののって何も表示されない	電池は正しく入っていますか？ 5項を参照。 電池は消耗していませんか？ 電源スイッチを押しても表示が出ない場合は電池を交換してください。 体重が軽いと電源が入らないことがあります。6-3項を参照。
“Lo”表示	電池が消耗しています。電池を交換してください。
測定中に表示が“Err”となる	測定中に体が大きくふらついたり、何かに触れたりしていませんか？ 測定中はできるだけ体を動かさず、周囲のものに触れないでください。
体重測定結果が大きくずれている	畳やカーペットなど柔らかいものの上で使っていませんか？ 平らで堅い床面ではかってください。 体重計を立てかけたり、体重計の上にものを置いたりしていませんか？ 6-4項を参照。 測定中に体が周囲のものに触れていませんか？ 周囲のものに触れないでください。 体重計ががたついたり、体重計の下に何か入り込んだりしていませんか？ 何もない平らな面に置いてください。

9. 仕様

モデル	UC-332-S / UC-332-W
ひょう量	150 kg
目量	0.1 kg
計量範囲	5 kg ~ 150 kg
精度	5 kg 以上 75 kg まで: ±0.2 kg 75 kg を超えて 150 kg まで: ±0.3 kg
電源	コイン型リチウム (CR2032) × 1 個
電池寿命	約 2000 回測定可能
表示	液晶表示、文字高 26 mm
使用温度範囲	10 °C ~ 40 °C (結露なきこと)
保存温度範囲	0 °C ~ 50 °C (結露なきこと)
製品質量	約 1.5 kg
製品寸法	300 (W) × 300 (D) × 24 (H) mm
付属品	取扱説明書、動作確認用電池 1 個 (本体取り付け)

※ 外観および仕様は、改良のためお断りなく変更することがあります。

- 6 -